

スマートシティの実現に向けた技術提案書

様式1

提出年月日： 2019 年 12 月 10 日

提案団体名： 株式会社仲村工業 (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください	
技術の概要・実績等	技術の分野
<p>【技術・実績】 弊社は昭和51年の創業以来、建設業の中における冷暖房設備・冷凍冷蔵設備や空調設備・給排水・給湯設備等々の専門工事にあたる管工事、熱絶縁工事、とび・土工工事、石綿撤去工事などを手掛けるなど、数多くの実績を積み重ねてまいりました。加えて、各種工事にともない派生する足場や機械類、重機、建築資材等の運搬・搬入・据付や産業廃棄物の収集運搬などを行っています。これらの実績を生かし、いわゆる静脈産業、静脈物流の分野での効率化に向けた技術や経験をスマートシティ創成に生かしたいと強く考えています。</p> <p>【免許・資格】・産業廃棄物収集運搬業許可：東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県 ・特別管理産業廃棄物収集運搬業許可：東京都、千葉県、神奈川県 ・管工事：1級管工事施工管理技士 ・保温工事：1級熱絶縁施工技能士、登録保温保冷基幹技能士 ・建設業許可：熱絶縁工事業・管工事業・とび・土工工事業 ・アスベスト対応：監理技術者、特別管理産業廃棄物管理責任者、特定化学物質等作業責任者、特化物・四アルキル鉛技能士、石綿取扱い作業従事者特別教育、石綿作業主任者、第2種あと施工アンカー施工士 ・労働者派遣業・有料職業紹介事業</p>	(7) 静脈産業 静脈物流
(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ ※課題については、別紙の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください	
解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>産業廃棄物処理業界においても、人口減少、労働者不足は深刻な問題となっています。また、従業員50人以下の小規模事業者が、事業者全体の80%超という業界構造のなかで、関係事業者間の横のネットワークが希薄なのも現実です。このような社会・業界環境に起因する様々な問題や課題の解消手法として、産業廃棄物に関する全ての関係者での、AI(人工知能)、IOT、データベースを駆使した共有プラットフォームが有効と考えます。排出者である企業や地域住民等/個々の自治体/産業廃棄物収集運搬業者/特別管理産業廃棄物収集運搬業者/産業廃棄物処分業者/特別管理産業廃棄物処分業者/資源再生事業者、さらには家電等の宅配事業者等、関係者間の瞬時の情報伝達手段を構築し、課題や問題を解決します。なお、プラットフォームは大枠は、行政区内、自治体内、自治体間(全国規模)で構成するとともに、海外との連携もすることも重要であり、地球環境への貢献も可能とします。一方、災害時においては、プラットフォーム構成事業者の連携により災害廃棄物の迅速な処理を可能にします。産業廃棄物事務の効率化、リサイクル等の循環社会の推進、収集運搬車両の集配ルートや、配車効率化によるCO2(二酸化炭素)の削減など、関係者によるネットワークは多様なメリットを創生するものと考えます。</p>	(ア) (ウ) (オ) (キ) (ク) (コ)
(3) その他	
<p>産業廃棄物業界のネットワークは、近未来社会において必要不可欠であり、また一刻も早い構築が必要とされるものと考えます。業界を最も理解する、我々業界関係者が取り組む近々の課題であると考えており、スマートシティ官民連携プラットフォームの構成員としてその一役を担えれば幸いです。</p>	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
株式会社仲村工業	上原麗可	03-5995-9294	nakamura-k@lapis.plala.or.jp